

平成 23 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アイビーダイワ
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 芳春
 (J A S D A Q ・ コード 3587)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 CFO 井上 政隆
 電話 0 3 - 5 3 1 2 - 6 5 1 0

通期業績予想と実績値の差異および特別利益、特別損失の計上に関するお知らせ

平成 23 年 2 月 14 日に公表した平成 23 年 3 月期 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) 業績予想と本日公表の決算につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。また、特別利益および特別損失を計上することになりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	1,564	165	210	22	円 銭 0.29
今回修正 (B)	1,510	201	253	657	9.45(注)
増減額 (B - A)	54	36	43	635	-
増 減 率	3.4%	22.3%	20.5%	2886.3%	-
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	598	360	880	1,843	3.38

(注)平成 23 年 2 月 8 日臨時株主総会にて「株式併合の件」を決議いたしましたので、平成 23 年 3 月 1 日を効力発生日として株式を 1 : 10 で併合したため発行済株式数が変動したことを考慮に入れております。

2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、平成 23 年 3 月 11 日に起きました東日本大震災による計画停電等の影響を受けまして、前回予想を下回ることとなりました。営業利益、経常利益につきましては、平成 23 年 2 月 8 日に開催いたしました臨時株主総会の費用が発生したことおよび東日本大震災の影響による仕入れコストの増加により前回予想を下回ることとなりました。当期純利益につきましては、下記 3. 4. の影響により増加いたしました。

こうした結果、売上高については、15 億 10 百万円と、前回予想比 54 百万円の減少 (増減率 3.4% 減) となりました。営業損失は、2 億 1 百万円と、前回予想比 36 百万円の減少 (増減率 22.3% 減) となりました。経常利益は、2 億 53 百万円と、前回予想比 43 百万円の減少 (増減率 20.5% 減) となりました。当期純利益は、6 億 57 百万円と、前回予想比 6 億 35 百万円の増加 (増減率 2886.3% 増) となりました。

3. 特別利益の計上について

平成 23 年 1 月 11 日「連結子会社の異動に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社はロドール社の

保有全株式を売却いたしました。監査法人と協議を重ねた結果、ロドール社の売却時の簿価は当社がロドール社を買収してからの欠損を考慮するべきであるとの見解を持つにいたりました。その結果、ロドール社の売却時の簿価はマイナス 6 億 79 百万円となり、当社が 10 百万円にて売却を行ったため、特別利益が 6 億 89 百万円発生することとなりました。当該特別利益は実際に金銭の授受がなされるものではなく、天然資源開発投資事業の撤退により過去の累積損失が数字として現れたものであるため、今後の当社に影響を及ぼすものではありません。

4 . 特別損失の計上について

当社は、天然資源開発投資事業から撤退する方針を決定したことから、ブルザイ油田事業を減損処理し 1 億 29 百万円の特別損失を計上いたしました。また、リーオクタ社の売却に伴い 7 百万円の特別損失を計上いたしました。

以 上